

1. 現時点での実行委員会関係者の報告 ※12/22 時点

- (1)共同代表：5人（変更なし）
 - (2)呼びかけ人：9人（2人増） ※服部寛信さん、津田佑儀さん
 - (3)参加団体・個人
 - ①参加表明：23団体、16個人 ※前回：17団体、6個人
 - ②未決定：8団体、4個人 ※オブザーバ出席
 - ③本日出席者数：別途報告 ※延べ人数
共同代表 人、委員 人、オブザーバ 人（合計 人）
※委員：実行委員会に正式に参加表明した人（共同代表・呼びかけ人を除く）
- ☆今後も継続的に参加団体・個人を広げていきます。お問い合わせ。

2. 実行委員会体制 ※講演会当日体制を含む、今後も体制の修正が入る可能性があります。

資料「実行委員会体制：役割と担当」を参照

3. 講演会について

☆講演会チラシ（最新版：第2版）を参照下さい。なおオンライン版は第3版が最新です。

主な変更点は次の通り：一般向け広報用に作成

- ・託児の追加
- ・チケット取り扱い場所の追加
- ・呼びかけ人の追加：2人

※オンライン版では、チケット売り場の追加、託児記載の変更をおこなっています。

- ①隠岐の島など遠隔地の人で聞きたいけど来れない人の方策
⇒録画映像を Youtube などに掲載して見れるようにすることを検討中。
- ②悪天候等の理由で小泉氏が来れないとか大幅に遅れるとかの場合の対策
⇒他会場での録画映像を見れるように検討中。（原自連では持っていない⇒探す必要あり）
但し、大ホールのスクリーン投影設備一式の用意が必要（通常開催できた場合でも事前準備は必要）
⇒直前での講演中止・大幅短縮のような場合の参加費の扱い
返金を基本とするが、（録画映像鑑賞とした場合）寄付をお願いしたらどうか
- ③講演会当日の託児室：設ける（講演会チラシに記載の通り）
- ④県民会館へのアクセス
 - ・駐車場について
県民会館有料駐車場、大手前有料駐車場など近隣の有料駐車場をご利用下さい。
また、週末は島根県庁駐車場(近隣に何か所か有り)が無料開放されています。
 - ・松江駅～県民会館間の公共交通機関：バスが頻繁にあります。時刻をご確認下さい。
※松江市営バス＋一畑バス

- ⑤会場（特にチケット受付後の場所）での物品販売や資料・チラシ類の配布案として、小泉講演に関する範囲のものは承諾・実施したらどうか。
既に次の打診や依頼が来ています。
- ・書籍『小泉純一郎著「原発ゼロ、やればできる」(太田出版、12/20 発売)』の書籍販売の打診が（原自連経由で）出版社から来ています。この本の内容は、小泉講演内容そのものですので、実施したい。
 - ・原自連から「原自連リーフレット」の配布依頼が来ています（A4判の3つ折り）。
http://genjiren.main.jp/wp-content/uploads/2018/11/gnjrn_lf_prnt.pdf
- ⑥講演の中での Q&A
⇒小泉氏の講演予定時間は 90 分で、前後の時間もタイトであり、Q&A 時間は取れない
- ⑦講演会でのアンケート ⇒他講演会も調べて検討する。
- ⑧講演時間帯は小泉氏の当日のスケジュールもあって、変更は不可。
- ⑨他県（他会場）の例では、1000 人、2000 人規模の講演会が満席になっています。

4. 宣伝方法など

※前回実行委員会後も引き続き、問い合わせ「どうしたら参加できるのか」が有ります。
(島根・鳥取両県より、遠くは浜田市より)

◇ツール等

- ・ポスター：委員や協力者等向け、チケット販売所向け
- ・チラシ： 第 1 版：委員やチケット販売所向け（チケット販売所の記載なし）
第 2 版：一般向け（呼びかけ人増、託児、チケット販売所の記載など）
第 3 版：一般向け（チケット販売所の追加など）
- ・前売りチケット+当日チケット⇒当日に入場券と引き換え
※印刷枚数は約 2500 枚：販売所等での売れ残りの可能性も考慮して入場定員よりも多めにしている。
- ・講演会 HP ※県民連絡会 HP 内(簡易 HP)：随時、最新情報を掲載中

2019.2.16『小泉純一郎氏講演会山陰』開催
<http://midori-eneren.com/koizumi20190216>

- ①マスコミ等に後援して貰うように働きかけ（チラシ等に記載） ☆未実施
- ②マスコミ報道 ※前回の実行委員会報道はやや弱かった
- ③実行委員会参加団体・個人を通して：機関紙、SNS など
- ④新聞などへの掲載：無料か低価格のもののみ（折り込みチラシは保留）
- ⑤呼びかけ人も増やしていく⇒ポスターやチラシには入らないので HP 等に掲載する
- ⑥チラシ配り：各種イベント、街頭、ポスティングなど
- ⑦中国各県や鳥取県東部・島根県西部などの遠隔地の人への対応
⇒イベントなどでのチラシ配布、個人/団体 SNS や HP での情報発信も行う。
※前売り券の入手が課題⇒検討中（「6. チケット販売など」参照）
- ⑧諸事情から実行委員会参加など表に出にくい団体にも協力して使う。
⇒団体内での広報だけはして貰うとか、個人での実行委員会への参加の可能性がある。
☆残席が少なくなった時点でも宣伝のためにこれらは継続実施（状況による）

5. 実行委員会参加委員(団体・個人)の担務(お願いしたいこと)

- ①実行委員会の実務体制に加わっていただくこと
 - ②実行委員会参加団体・個人を増やして下さい(勧誘して下さい)
※原発に賛成の人、反対の人、よくわからないという人を問わず
 - ③宣伝・チケット販売に加わって頂くこと
 - ・委員の皆さんにはポスター、チラシ、チケットをお配りします。
 - ・自らの団体内・周辺(近所・知人など)に広報し、前売りチケット販売
 - ・前売りチケット取扱所になって頂く:ポスター宣伝、チケット前売り
 - ・定期的な販売状況の報告 ※販売金・残チケット渡し方法については今後検討
 - ★原発に賛成の人も、反対の人も、自然エネルギーなんてまだまだ無理だと思っている人も、大多数のよくわからない、自分には関係ないと思っている人も、小泉節を生で聴いてみたいという人も、いろいろな人を、講演会に誘って下さい。
 - ④チラシ撒き(予定):自らの団体メンバ・個人の自宅周辺に50枚/人程度ポスティング
※1月中旬頃、チケット販売状況にもよる(継続的な広報活動のいっかんで)
 - ⑤講演会当日の運営スタッフ ※別途、申し込みを募ります
- ☆委員(団体、個人)からの会費などの負担金や寄付は、現時点では想定していません。
- ★まだ参加が未決定あるいは不明の団体・個人は、速やかに決定して連絡下さい。
- ※第一回実行委員会において、第二回実行委員会までには、とお願いしています。

6. チケット販売など ※30Km 圏内を中心に

- ①販売所 ※講演会チラシ(第2版)参照
 - ・さらに追加された販売所・・・鳥取市内:今井書店(湖山店、吉成店)
 - ・境港市内は調整中
 - ※その他は、島根県側:県民連絡会、鳥取県側:さよなら島根原発ネットワークで個別対応
 - ☆販売所に適切なおところをご存知なら申し出ください(+できたら依頼もお願いします)
 - ☆チケット委託状況:資料「チケット委託状況」を参照下さい。
 - ②取り置きサービス ※例外的なサービス
- 島根県西部など遠隔地で最寄りにチケット販売所が無い地域の人からの問い合わせの場合、取り置きをしています。
- 「名前、連絡先電話番号、枚数」を聞いておいて、当日(極力、開場時刻まで)、当日券売り場に来て貰い、前売り券を販売します。(チケット担当者まで確実に伝えて下さい)
- ★中間集計を1/下旬に実施予定⇒この状況によってその後の販売活動を立てる

7. 収支計画 ※現時点での概算

資料「収支計画書(見直し第2版)」参照

8. 実行委員会内連絡方法 ※Eメール/FAXを基本

①全体総括的な内容は安達まで（担当係が不明な場合）

- ・事務所宛てに、又は個別に
- ・事務所電話：安達携帯に自動転送中
- 事務所 FAX：安達の E-mail アドレスに自動転送中

②それ以外は各係内での連絡対応で

※E-mail アドレスは、PC メール受信可能で日々使っておられるアドレスを届け出ください。

☆一般向けに公開・周知する情報（実行委員会での配布資料を含む）は、前述の「講演会 HP」にも掲載しますので、こちらを参照下さい。

（お願い）

PC メールアドレスあるいは FAX の回答がないケース、回答があっても PC メールアドレスの判読が難しく送信エラーになったり、電話のみで FAX の回答もなくて困っているケースもあります。個別にお聞きする場合がありますので、ご協力下さい。

9. その他

①今回欠席の団体・個人にも会議資料を送付します。

②「実行委員会参加・出欠表」：情報を最新化し、整理した上で委員には送付する。

以上

実行委員会体制：役割と担当

実務担当は実行委員会事務局（県民連絡会）中心に実行委員会委員で構成する。

※「県民連絡会」：島根原発・エネルギー問題県民連絡会

| 役割 | 担当者 (県民連絡会) | 講演会当日 | 担当者追加 (委員より) | 備考 |
|--------------------|-------------------------|---------------------------------|-----------------|---|
| ①共同代表 | | — | — | 5人 |
| ②呼びかけ人 | | — | — | 9人 |
| ③事務局 | 県民連絡会 事務局 | | — | |
| ④実行委員会事務局長 | 保母武彦 | — | — | 総括責任者 |
| ⑤実務全体総括 | 安達進・都田哲治 | — | — | プロジェクト管理者 |
| ⑥原自連（小泉氏側） 対応 | 安達進 | 迎え：共同代 表他、実務担 当者 送り：未定 | — | 講演会当日：送迎含む (Taxi 対応など実務者も 必要) |
| ⑦マスコミ対応 | 保母武彦 芦原康江 | → | — | |
| ⑧広報 | 安達進 | → | — | 外部との電話・FAX・メー ル対応・HP 対応など ⇒必要に応じて他の係(担 当)に振る |
| ⑨宣伝・チケット販売 | 芦原康江 (+阪本、池場、 樋野) | → +必須 | ★必須★ | 団体内/広域的に重要 |
| ⑩会場 (設営、運営、片付け) | 都田哲治・安達進 | → +必須 | (必須) | 県民会館の舞台担当とと もに |
| ⑪受け付け | 阪本清・樋野伸一 | → +必須 | (必須) | 前売り券交換、当日券販 売、置き置き販売 |
| ⑫ホール内外 整理・誘導 | 池場哲哉 +1名 | → +必須 | (必須) | エントランス付近は受付 とも連動。また、非常時対 応含む（他メンバも） |
| ⑬写真・映像 | (未定) | → +必須 | | 記録(録画)、スクリーン投影 |
| ⑭文書管理 | 安達進 | → | — | |
| ⑮会計 | 芦原康江 | → | — | |

★今後も体制の修正が入る可能性があります。

- ①共同代表者の中の代表者について⇒北川泉氏とすることで検討中（必要性も含めて）。
- ②緊急時などの実行委員会としての判断者
⇒実行委員会事務局長（総括責任者）の保母武彦氏が共同代表とも相談しながら決める。
- ③呼びかけ人は今後も増やしていくが、チラシにはスペース上、記載できないので
HP で掲載する。（共同代表は現在のままとする）